

法令等

- ・ 憲法・教育基本法・学校教育法
- ・ 小学校学習指導要領
- ・ 市学校教育ビジョン、教育行政方針
「3つのG」Grit Growth Global
- ・ 市推進の指針・指導の努力点

日常の教育活動を見直し、改善を図ります

- 1 読書活動の充実
- 2 日課表の工夫
- 3 諸朝会の充実(8:30~8:45)
- 4 異年齢活動の充実(たてわり活動)
- 5 挨拶、清掃、生活規律
- 6 発達段階に応じた指導方法
少人数指導、支援員等の配置
- 7 校務分掌組織の活性化
- 8 迅速・適切・組織的な支援体制
- 9 個別の指導計画の作成
- 10 安全・安心な学習の場の保証
- 11 小・中一貫教育の推進(6年算数)
- 12 PTA との協力体制
- 13 地域、関係機関と連携・協力



さいたま市学校教育ビジョンを目指した取組の充実を図ります

- ・ 知・・・授業の充実 校内研修との関連づけ
- ・ 徳・・・挨拶・姿勢運動「ピンピタゲー」「立腰(腰骨を立てる)」
- ・ 体・・・日常の体育活動の充実 運動遊びの奨励
- ・ コミュニケーション 伝え合う力の向上 集団活動の充実

特色ある教育活動 読書・挨拶・姿勢の文蔵



発達段階・適時性を重視した教育活動年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	学校適応	生活習慣	学習専念	体力づくり・生活リズム	体力 感動	学習専念	感動	学習 体力	学習専念		学習専念・体力づくり	成果確認
2年	学級適応	生活習慣	学習専念	体力づくり・生活リズム	体力 感動	学習専念	感動	学習 体力	学習専念		学習専念・体力づくり	成果確認
3年~4年	学級適応	学習専念	学習専念	体力づくり・生活リズム・基礎がため	体力 感動	学習専念	感動	学習 体力	学習専念		学習専念・体力づくり	成果確認
5年	学級適応	学習専念	学習専念	体力づくり・生活リズム・基礎がため	体力 感動	学習専念	感動	学習 体力	学習専念		学習専念・体力づくり	成果確認・卒業
6年	学級適応	学習専念	学習専念	体力づくり・生活リズム・基礎がため	体力 感動	学習専念	感動	学習 体力	学習専念		卒業に向けた学習・生活のまとめ	

目指す学校像

- ・ 笑顔と希望のあふれる学校
- ・ 美しく楽しい学校

- ① 不易流行 → 時代に応じながら基礎基本を踏まえる
- ② 教育効果 → 発達段階に応じた効果的な指導を展開する
- ③ 心の居場所 → 信頼関係を構築し所属感を体感する

優しく活発な児童・使命感のある職員・進歩向上する学校

(文蔵小学校イメージ)

学校教育目標

かしこく やさしく たくましく

目指す児童像

かしこい子

自分で考え正しく判断し、行動する

やさしい子

やさしく思いやりのある行動をする

たくましい子

粘り強くものごとに取り組む

「生きる力」と希望をはぐくむ教育

経営方針

- (1) 全教職員の学校運営参画により、学校の教育目標の達成実現を目指す。
- (2) よさや可能性を伸ばすために、全教職員が共通姿勢で取り組む。
- (3) 生命尊重教育の充実と安全意識の向上を図り、時代や社会の要請に応える。
- (4) 地域・保護者の信頼関係による開かれた学校づくりに取り組む。

重点目標と努力時様

- (1) 基礎・基本を徹底し、一人ひとり確実に伸ばす教育活動を展開する。
・ 分かる授業、できる授業、伸びる授業の保証 ・ 意欲的に取り組む授業
- (2) あいさつや歌声が響き合い、豊かな心をはぐくむ教育活動を展開する。
・ 「安全、安心な空間」「機能的な空間」「美しく清潔な空間」
- (3) 健やかでたくましい身体を育成し、安全・安心な学校づくりに努める。
- (4) 子どもや保護者、地域に信頼される教職員、信頼される学校を目指す。
・ 暴言等不適切な指導をなくす「希望あふれる学校づくり推進運動」
・ 「報告-連絡-相談-確認」機能の活用、迅速・誠実・アフターケア
- (5) 共通理解・共通対応・共通行動をもとに、自己実現を図る活動の場の工夫、生徒指導の充実を努める。
- (6) 開かれた、信頼される学校づくりにより、家庭・地域社会との効果的な連携を図る。

平成30年度 さいたま市立文蔵小学校

グランドデザイン

学校への願い

- ・ 地域・学校・児童の実態
- ・ 保護者・地域・教師の願い
- ・ 社会の変化への適切な対応
- ・ 生涯学習体系への位置づけ



安全・安心な学校づくりを目指します

- ・ 災害時の適切な対応、引取訓練
- ・ 学校安心メールの活用
- ・ 防犯教室・薬物乱用防止教室
- ・ 携帯インターネット安全教室
- ・ 危機管理対応マニュアルの指針
- ・ 児童の心のサポート
「緊急対応」「欠席児童の対応」
「いじめに係る対応」
- ・ 生命尊重教育の推進、心と生活のアンケート(年3回)
「なかよしの種」(年8回) さわやかディ(教育相談日)



家庭・地域とともに歩む学校を目指します

- ・ 学校地域連絡会(年2回)SSNの構築
- ・ 学校評議員連絡会(年3回)
- ・ PTA及び地域の通学路立哨指導
- ・ 文蔵小音楽会、文蔵小まつり
- ・ 地域の方による学習の充実
- ・ 地域行事への積極的参加
- ・ すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上



時代に応じた実践的指導力を向上します

- 1 言語活動の重視と指導形態・指導方法の工夫
- 2 情報機器を活用した授業実践
- 3 伝え合う表現力の育成
- 4 逞しい心身の育成
- 5 集団活動の充実
- 6 計画的な掲示教育



校内研究テーマ<30~32年度>

理数教育等「確かな学力を身に着け、主体的・協働的に学ぶ児童の育成」
~思考力・判断力・表現力を高める指導と評価の工夫~

